

人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ

福生の教育



福生市公式キャラクター
たっけー☆☆

—編集 発行—
福生市教育委員会
教育部 教育総務課
〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511
(市役所代表)

主な記事 ○就学時健康診断を実施します ○福生の中学生、部活動も活躍しています！ ○第53回福生市民文化祭

幼稚園・保育園・小学校が連携しています！

福生一小

スタートカリキュラム参観会では、少人数算数の授業参観及び情報交換会を行いました。幼保では、数を数えるなど、日常生活の中で数の概念を身に付けていくという話がありました。一小からはデジタル教科書やiPadの活用状況を伝えることができました。今後は、近隣の幼稚園・保育園とミニ運動会や学校の紹介等の交流を行っていく予定です。



▲スタートカリキュラム参観会

福生市では、東京都教育委員会から研究指定を受け、幼稚園・保育園と小学校との円滑な接続・連携の促進に向けて取り組んでいます。例えば、小学校入学時の「スタートカリキュラム参観会」の実施や、園児が学校を訪問する「交流活動」などです。

今回は市内各小学校での取組の様子を紹介します。

スタートカリキュラムとは、幼稚園・保育園で遊びを通して育まれてきた力を、小学校で更に伸ばすため、小学校入学後から概ね2か月間に実施される小学校1年生のカリキュラム

福生二小

近隣の幼稚園・保育園の5歳児を招いて交流会を行っています。交流会では、1年生が運動会で披露した踊りを教えたり、5年生が学校紹介・学校案内を行ったりしています。交流会に向けて、どのように伝えたら分かりやすいかなどを児童が考えて準備を進めます。交流会当日は、5歳児の皆さんと一緒に楽しく活動することができました。



▲1年生と5歳児の交流会

福生五小

4月と9月に小学校、幼稚園、保育園が互いの施設を訪問し、授業や保育を参観し、意見交換会を行っています。子どもたちの活動の様子や、指導の内容等を実際に見て意見交換を行うことで、お互いの指導に生かすことができます。

連携し、情報を共有することで、幼保小の接続の大切さが実感できる貴重な機会となっています。



▲小学校の教員による保育参観

福生三小

三小では、近隣の3つの園と連携した取組を推進しています。昨年度は1年生と5歳児とで、力を合わせて「宇宙に花を咲かせよう」と題した共同作品を制作し、展覧会で展示し好評を得ました。また、交流会では、1年生が作ったおもちゃで1年生と5歳児と一緒に遊びました。今年度は、5年生と5歳児の交流会も予定しています。



▲1年生と5歳児の交流会

福生六小

六小では、近隣の保育園児が気軽に学校に来られるようにしています。消防写真会の日に、散歩途中の園児を誘って六小校庭に招き、消防車と救急車を見学したり、消防士さんと一緒に写真を撮ったりしてもらいました。他にも、六小の花壇を利用して園児が野菜を栽培したり、校庭を保育園の避難訓練の避難場所として提供したりしています。



▲園児が写生大会に参加する様子

福生四小

児童と園児の交流だけでなく、福生市が設定している、幼保小連携会議、幼稚園保育園参観などの他に、小学校教員と保育園保育士との交流会を行っています。交流を通してお互いの理解を深めそれぞれの現場に生かそうとしています。スタートカリキュラム参観会では多くの保育士が小学校に来校し、有意義な交流ができました。



▲スタートカリキュラム参観会

福生七小

七小では、4月に市内幼稚園・保育園の先生や保育士の方に1年生の様子を参観してもらい、その後で情報共有や協議を行いました。秋には1年生が準備した「秋の宝物まつり」に5歳児を招き、交流を図りました。年度末には本校の教員が年長園児の様子を各園に参観に行き、幼保小連携が深めるような取組を行っています。



▲1年生と5歳児の交流会

私が大切にしていることの一つに「話を聴く」があります。福生市での様々な活動を通して、たくさんのご縁をいただき、今回の教育委員就任という光栄な機会につながったと考えております。「話を聴く」を活かしながら、保護者の視点から福生市の教育を推進していければと思います。

福生市で学んでいる、未来を担う子どもたちが、この町で育って良かったと思える活動を行い、教育委員会の皆さまと共に子どもたちの幸せな未来を作っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



教育委員会委員 コラム
ふっさっ子の未来のために
教育委員会委員 高橋 典久

